



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2016-2017年度 第27週報 No. 1963 2017年(平成29年) 1月27日 第1963回 例会記録 2月3日発行

本日〈2月3日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 ローストビーフ丼
- ◆ 卓 話 「自己紹介と母国紹介」
米山奨学生 ガンスフ ゲレル 様
(紹介者 茂木 知子 会員)

<< 本日のBGM >>
アルバム 「酒とバラの日々〜ジャズ・ピアノ1〜」



「ここはどこでしょう？」 答えは最終頁 PHOTO 加野亮一 会員

司 会 白鳥 厚夫 副幹事

誕生日祝 白井 康夫 会員 (1月27日)

点 鐘 植田 清司 会長

結婚記念日祝 角田 伯雄 会員 (1月28日)

齊 唱 「我等の生業」
ソングリーダー 河野 明光 会員

会長報告 植田 清司 会長

四つのテスト 横溝 亘 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)



第14回米山功労者 青柳 紀 会員

ゲスト紹介 中田 宏 様 (ゲストスピーカー)
森井建太郎 様 (例会見学者)

ビジター紹介 神奈川県 R C 樋口 明 様
横浜市 MM21 R C 山田 晃久 様

2016-2017年度 RI 会長 ジョン F. ジャーム



人類に
奉仕する
ロータリー

第2590地区 ガバナー 高良 明

会 長 植田 清司	会 計 白井 康夫
会長エレクト 矢野 修二	副 会 計 河野 明光
副 会 長 西山 潔	S A A 田中 龍太郎
副 会 長 伊東 英紀	副 S A A 茂木 知子
幹 事 小山市 康	副 S A A 吉田 隆男
副 幹 事 白鳥 厚夫	クラブ会報 加野 亮一

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和 51 年 5 月 29 日

- ・米山奨学会より青柳紀会員に、第14回メジャードナーの感謝状が届いておりますので贈呈致します。
- ・当クラブの米山特別寄付金合計額が、12月で60,091,920円となり、60回目の米山功労クラブとなりましたのでご報告申し上げます。
- ・神奈川県青少年指導協議会より『神奈川県小学校音楽フェスティバル』協賛金のお礼状が届いておりますのでご報告致します。
- ・賀詞交歓会欠席の方で、川柳詠み比べ大会にて作品が紹介された山木会員、岩澤会員、但野会員に記念品を贈呈致します。また、山木会員におかれましては、神奈川RC会長賞も頂いております。



幹事報告 小山 市康 幹事

- ・本日、例会終了後に1月度定例理事会を開催致します。
場所 3F キングアーカー
- ・横浜ベイRCから公開卓話のご案内が来ておりますので回覧します。
- ・前回に引き続き、2016年度版手続要覧の購入申込み書を回覧致しますので、購入を希望される方は氏名を明記願います。なお、価格につきましては1冊700円です。
- ・㈱クマヒラより『抜粋のつづり』が届いておりますのでボックスへ配布致しました。
- ・明後日に、神奈川公会堂ホールにおいてB-SKY FESが開催されます。ご家族・ご友人をお誘い合わせの上、ご参加頂きたく、よろしく願い致します。

開場、受付開始 11:30 開演 12:00~18:00

◎例会変更のお知らせ

*横浜北ロータリークラブ

- 2月14日(火) 移動例会
- 21日(火) 移動例会
- 3月28日(火) 夜間例会

*横浜日吉ロータリークラブ

- 2月15日(水) 移動例会
- 22日(水) 移動例会

出席報告 但野真実子 出席委員長

会員総数	50名	(30+20)名	
出席会員数	36名	(23+13)名	
出席率	83.72%		
ゲスト	2名	ビジター	2名
前回補正後	87.80%	前々回補正後	93.33%

スマイルボックス 吉田 隆男 副SAA

神奈川RC 樋口 明様 先週の賀詞交歓会、昨日の事務局員交流会では、大変お世話になりました。ありがとうございました。
横浜MM21RC 山田晃久様 本日、お世話になります。

植田清司君 ①中田宏様、ようこそいらっしゃいました。卓話、宜しく願い致します。②先日の合同賀詞交歓会、とても和やかで楽しい会でしたね。

富居利貞君 新年おめでとうございます。年賀状、ありがとうございました。

青柳 紀君 ①中田さん、本日はありがとうございます。最新の政治・経済情報をお聞かせ下さい。②BOXにボーイスカウトのチャリティーコンサートの案内と招待券を入れました。時間のある方はご参加の上、ドネーションして下さい。

田邊正彦君 先週の賀詞交歓会、欠席致しました。申し訳ございません。

江森国一君 昨日の第2テーブルミーティングでは、マスターの渡邊さん、副マスターの古澤さん、お世話になりました。楽しいミーティングでした。

山本芳弘君 昨日の第2テーブルミーティング 渡邊マスター、古澤副マスター、ありがとうございます。2次会ご一緒下さった方々、お騒がせ致しました。

白鳥厚夫君 第2テーブルミーティング 渡邊さん、古澤さん、ご苦勞様でした。貴重な意見、ありがとうございます。

金森欣一君 中田様、本日は卓話にお越し下さり、ありがとうございます。とても楽しみにしておりました。

第2テーブルマスター 古澤一憲君 昨日の第2テーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。お釣りはニコニコに入れさせて頂きます。二次会参加の山本様、田中様、白鳥様、お疲れ様でした。そしてお世話様でした。

田中龍太郎君 昨日の第2テーブルミーティングご参加の皆様、お疲れ様でした。渡邊マスター、古澤副マスター、お蔭様で良いミーティングが出来ました。ありがとうございました。

茂木知子さん ~パンツ姿のハリーポッター~2016年の暮れの家族会で、西山氏にハリーポッターの仮装をして頂きました。様子を見に行くと西山氏はスマホを参考にハリーポッターのネクタイを真似していました。次に様子を見に行くと、なんと、ズボンを脱ごうとしていました。私は慌てて「ハリーポッターはズボンを脱いでいません」というと、あっさりと「あっ、そうだった」と言ってズボンを脱ぐことを中止しました。

吉田隆男君 昨日は、渡邊様、古澤様、テーブルミーティング、充実した会、ありがとうございました。

1月27日	14件	37,700円
本年度累計		1,140,188円

「社会の先を見る ～世界の秩序転換と日本社会」

元横浜市市長 中田 宏 様
(紹介者 青柳 紀 会員)



みなさん、こんにちは。ただいまご紹介いただきました中田宏でございます。

私は8冊くらい本を書いています。市長を退いてから『政治家の殺し方』と『改革者の真贋』を書きました。この2冊ともいかなる財政構造の中で、どういう風に物事を変革するのかをテーマにしています。

例えば、羽田空港の国際化ですが、国や東京都ではなく横浜市役所が中心となって成し遂げたことです。東京都と神奈川県、川崎市と横浜市の4つの地方自治体が第4滑走路の整備にお金を出す事を条件に、国土交通省が羽田空港の国際化に舵を切ったのです。今、羽田から海外に行けるようになって、皆さん喜んでくれていると思います。

また、市役所や区役所の駐車場も無料で止め放題でしたが、今は、タイムズになり役所に用事のない人は有料になりました。こういうことを一つ一行うことが構造改革になります。

私は、松下政経塾に学びました。そして、衆議院議員になって、横浜市市長へと進みました。松下政経塾は茅ヶ崎市にあり、松下電器産業（現在のパナソニック）の創業者である松下幸之助氏が、1979年（昭和54年）に設立した政治塾です。松下幸之助は、なぜ政治塾を作ったかといえば、このままでは日本はダメになる…と強く思っていたからです。昭和50年代、日本の景気は非常に良く、常に右肩上がりの経済成長が約束されていました。「こんなに景気が良くて毎年税収が増えているのに、なんで赤字になるのだ、この国は？」という、経営者の視点です。すでに昭和50年代には、日本は赤字国債を発行しています。今、1000兆を超えて大変だと言っていますが、あの時代に赤字国債を発行して予算を組んでいました。これでは国家経営が出来ていない。経営者として、国政というのは国家経営であると考えて、そして「政治を何とかせんといかん。」、この思いを捨て

きれず、84歳の時に松下政経塾を作りました。

松下幸之助は94歳で亡くなりましたが、私はやはり、強烈に我が国の行く末というものを松下幸之助という人が憂っていた、それに恩返ししないとならないという使命感がありました。84歳で日本社会を憂いて「国家百年の計が必要だ」と言いました。私は横浜市市長としては、日本社会にとって、時代の中でやらなければいけない事をやる、それが私の使命と思いそこに徹しました。

当時、横浜市の借金は6兆2千億円です。誰も手を付けません。それをどう風にもマネジメントしていくのかを考えないと、その先の手が打てなくなるわけです。待機児童がゼロになったというのは、財源があるから出来るのです。すべからず、あらゆる施策というものは財源が無くなり、自由度が無くなったら、手が打てなくなります。借金を減らすことも私の使命でした。市の財政を建て直す、そういう意味では会社経営と同じです。

今日の表題である「社会の先を見る～世界の秩序転換の日本社会」についてですが、冷蔵庫・テレビ・エアコン・バイク・繊維など、これまで日本がお家芸だと思ってきた商品は、今や生産においても輸出においても1位ではない。それはどこかと言えば中国です。「経済大国2位」の座から日本は落ちることになりました。成長と拡大というものが前提で回っていた日本社会を、成長と拡大が前提ではなくても成り立つように仕組みを改めて行かなければなりません。

今、世界におかしな兆候が出ていると思っています。今年、トランプ氏が大統領に就任しました。一昨年の9月に、イギリスの野党、労働党の党首選挙で、コービン氏という無名の国会議員が党首になりました。同じ9月、オーストラリアで現職の首相であるアボット氏が敗れ、ターンブル氏が首相に就任しました。フランスでは、ル・ペン氏が率いる極右政党である国民戦線が台頭しています。共通していることは、経済が上手くいかず、財政が上手くいかず、そして国民の鬱憤がたまっていて、結果として排他的、一国主義的な主張が受け入れられやすくなっています。間違いなく、世界は今年以降、大きな転換に入ります。

かつての様に、物を作って輸出する、その競争という経済からは、もう質が変わっています。シリコンバレーを中心に技術開発や、IT、AI、こういったものがどんどん成長する中、経済の根本が変わって来ています。インターネットによって、この20年の間でも、経済の質は変わりましたが、これからより一層変わっていくことになるでしょう。

自動運転、その車は間違いなく、10年後にはあちこちで走っています。宅配便や運送業も自動運転によって、あまり人手がなくても成り立つような新しい形になると予想できます。自動運転一つをとっても、今、トヨタ、日産が、あるいはベンツ、アウディが、その拠点を構えているのはシリコンバレーです。自動運転で最も進んでいるのは、ベンツでもトヨタでも日産でもなく、それはグーグルです。グーグルは世界中の道を知り尽くしているし、ソフト、IoTについて一番先頭に立っています。グーグルが今目指しているのは、自動運転の中核をグーグルがいち早く実用化して、それを売り出すことです。一歩間違えると世界の自動車産業は、みんなグーグルの下請けになるのです。

ウーバーというサービスがアメリカではどんどん発展しています。

『B-SKY FES 2017』開催

1月29日（日）、昨年に引き続き、当クラブが共催しました『B-SKY FES 2017』が神奈川公会堂ホールにて開催され、当クラブ会員13名が出席致しました。



植田清司会長 ご挨拶

Uberはスマートフォンで呼び出せば、すぐにハイヤーがやって来るサービスです。運転しているのは、登録をした個人事業者です。アメリカでタクシーがどんどん淘汰されています。世界中のホテルで、一番客室数が多いホテルグループはマリオットホテルです。このマリオットグループの宿泊数を、昨年エアビーアンドビーが抜きました。エアビーアンドビーとは何かと言うと、日本流に言うならば民泊サイトです。マンションの空室や、自宅の一室を登録して、そこに世界中の旅行者、ビジネスマンがホテルの代わりに使うのです。

これらの事例というのは、今までの競争ではないのです。その別のところからやってきた競争に晒されて、淘汰されているのです。スマートフォンが出てわずか10年ですが、今やほとんどの人が持っています。エアビーアンドビーもUberも、スマートフォンの中にある世界です。

円もドルも近い将来、無くなるのではないかと考えています。今、財布の中にある円が無くなるかもしれないのです。仮想通貨、フィンテックなどお聞きになったことがあると思います。円がなくなる、それは荒唐無稽で遠い世界の関係ない話ではなくて、我々はすでに経験をしています。Tポイントや高島屋のポイントを貯めたり、JALのマイレージ貯めたり、これ全部仮想通貨です。そして、それがどんどん互換性を持つようになっていきます。

世界を超えて秩序の大転換です。日本という国が試されているところであり、企業経営をしていく人達も、自分の頭で考える必要があると思います。

松下幸之助氏に教えを頂き、日本社会を子孫にきちっと残せるようにしたい、この一念で私なりに働いてきたつもりであり、これから先も私はそういう風に発信をして行こう、こう考えております。

最後に神奈川東ロータリークラブが益々ご発展するようにお祈り申し上げて終わらせていただきたいと思います。

どうもありがとうございました。

第4グループ事務局員交流会開催

1月26日（木）、ホテルキャメロットジャパンにて第2590地区第4グループ事務局員交流会が開催されました。当日は各クラブ会長・幹事も出席され、終始和やかな会となりました。



次回〈2月10日〉の予定

テーマ 「ドローンの有効性と今後について」

一般社団法人日本UAS産業振興協議会 認定スクール講師
依田 健一 様
(紹介者 天野 公史 会員)